

◆受講者の声（専門研修一要配慮者）

- ・ 要支援者名簿の内容をもう少し深く教えてほしかった。
- ・ HUG と一緒に実施するといいと思いました。福祉部局は、まだまだ防災に対する経験が少ないです。
- ・ 通常、福祉の課にいたので、防災の基本的なことが初めてわかったので、出席してよかったです。私のように、基本的なことがわからない住民が大半なのだと思います。
- ・ 担当職員が数年で変わるため、今回のような研修は、毎年でも行っていただければ助かります。
- ・ 他の市町村の方と交流できた機会が貴重だったので、よかったです。
- ・ 福祉部局、防災部局以外の参加も呼びかけてはどうか。
- ・ 開催時期を年度の前半にしてもらった方が、業務につながる。
- ・ もう少し、情報交換をする時間が必要。
- ・ 市役所は異動があるので、ぜひ定期的にこのような研修を行ってほしいです。
- ・ 防災と福祉の人がいて、現実的な話ができ、大変勉強になった。職場に戻ると、目の前の事に追われ、災害に対する準備がおろそかになるが、今日学んだこと、感じたことを実践していきたい。
- ・ グループワークもよいが、もっと先進地区のモデルなりの情報がほしい。
- ・ 午後のワークショップをもっと充実した方がいいと思います。班別のテーマを与えて（災害種に）応じたフェーズⅠ～フェーズⅢのステージごとの対応を協議させた方がいいのではないかと思います。
- ・ 町単位で実施できれば、課長級にも理解してもらえるとと思いました。
- ・ テーマ毎に県内1ヶ所ですのではなく、3ヶ所くらいに分けて行ってほしい（東部・中部・西部など）。
- ・ 市町村ごとで進み具合が違うので、知りたいことも違うと思うが、もう少し現状にあった話が聞きたかった。自分の町が遅れていることは認識できた。
- ・ 実際の現地写真は状況を理解するのに有効である。職場にて、他職員に説明するためにも、資料にもぜひ入れていただきたい。
- ・ 4月に異動したばかりだったので、参考になった。
- ・ 実例が非常に多様で、とても参考になりました。今後のマニュアル作成などに役立たせていただきます。